

① つぎの問いに答えよ。

(1) つぎの文の()にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えよ。

公害とは、(ア)汚染、水質汚染、土壌汚染、(イ)、(ウ)、地盤沈下、悪臭などによって人の(エ)や生活環境に被害を生ずることをいう。わが国では、1891年より問題になりはじめた(オ)銅山の鉱毒事件が公害問題のおこりといわれている。戦後の高度経済成長は重化学工業を一段と発達させたが、企業は環境の(カ)をおこたったため、大きな公害訴訟がおこり、いずれも原告側が(キ)している。

- a 健康 b 保全 c 大気 d 騒音 e 振動 f 別子
g 足尾 h 勝訴 i 敗訴

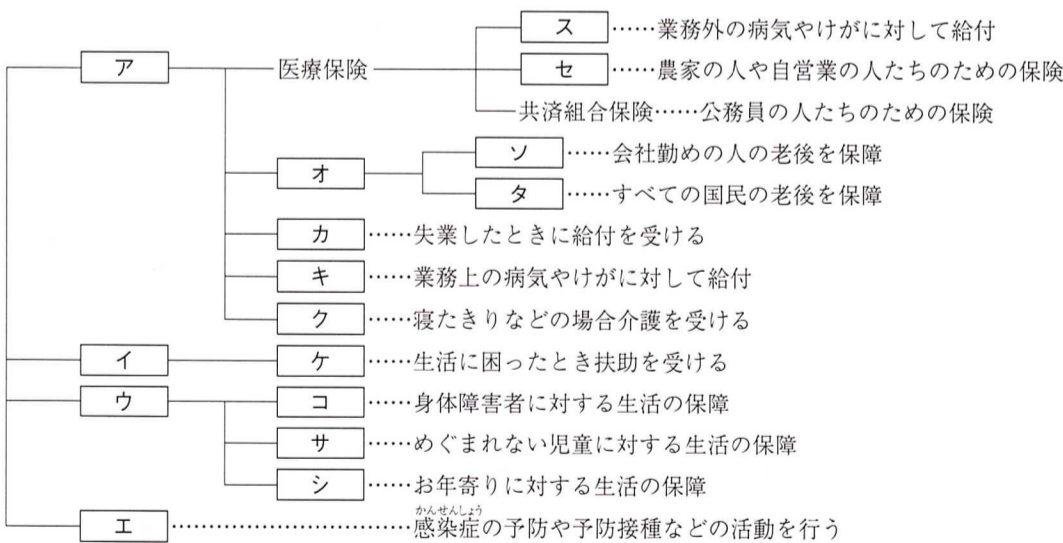
(2) 四大公害裁判について、つぎの表の空欄にあてはまる病名を答えよ。

病名	被害地域	原因
①	熊本・鹿児島県の八代海沿岸	水質汚濁
②	富山県神通川流域	水質汚濁
③	三重県四日市市	大気汚染
④	新潟県阿賀野川流域	水質汚濁

② つぎの各文の説明にあてはまるものを下から選び、記号で答えよ。

- (1) 消費者の保護を目的として、1968年に制定された法律。
 (2) 消費者が商品の欠陥によって被害を受けた場合、生産者は過失がなくても損害賠償の責任を負う。
 (3) 商品の購入を契約したあとでも、一定の期間内であればその契約を解除できる。
 (4) 工場建設や地域開発を計画する際、住民の意向を尊重し、環境への影響を事前に評価する。
 (5) 公害の費用はもともと発生者である企業が負担すべきものである。
 (6) 公害・環境問題に総合的に取り組むために、公害対策基本法にかわり1993年に施行された。
 ア 消費者保護基本法 イ 環境基本法 ウ 汚染者負担の原則 エ 製造物責任法
 オ クーリングオフ カ 環境アセスメント

③ つぎの表はわが国の社会保障の体系をあらわしている。□にあてはまる語句を下から選び、記号で答えよ。



- a 社会福祉 b 公的扶助 c 社会保険 d 公衆衛生
 e 雇用保険 f 年金保険 g 労災保険 h 国民健康保険
 i 健康保険 j 介護保険 k 厚生年金 l 国民年金
 m 生活保護 n 老人福祉 o 障害者福祉 p 児童福祉

① 【各2 — 22点】

(1)	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
	オ	
	カ	
(2)	キ	
	①	
	②	
	③	
	④	

② 【各5 — 30点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

③ 【各3 — 48点】

ア		イ	
ウ		エ	
オ		カ	
キ		ク	
ケ		コ	
サ		シ	
ス		セ	
ソ		タ	